

# おといなっふ

こうほう

2017

07

no.514

森と水と人が織りなす匠の里



特集 「鉄道の街」音威子府  
鉄道、必要ですか？

# 特集 鉄道、 必要ですか？

「鉄道の街」音威子府。  
道北地方の鉄道要衝地として  
発展を遂げてきた一方、  
国鉄分割民営化や天北線廃止を経験し、  
それから四半世紀以上が経過しました。

そしていま、『宗谷本線』のあり方が  
問われています。

鉄道、  
本当に必要ですか？

## 鉄道の街、音威子府。

### 宗谷本線開通から今まで

現在は、特急列車が停車する「日本一」人口の少ない市町村の音威子府村。開拓まもなくして鉄道の開通、交通要衝地としての発展、国鉄分割民営化、天北線廃止、そしていま…。鉄道と村との歩みを、いま一度振り返ります。

明治29年5月、『北海道鉄道敷設法』が公布され、予定鉄道路線のひとつとして、旭川から稚内までを結ぶ路線が示されており、北海道最北端へと延びていく鉄道の建設が進められていきました。

大正元年、音威子府村まで鉄道が開通、ここから村と「鉄道」との歴史が始まります。それからまもなく、オホーツク海側を経由し、稚内までを結ぶ「天北線」が開通、そして中川や幌延などの日本海側を経由するルートも建設され、現在の『宗谷本線』の路線網が完成しました。

鉄道の開通は、常盤駅通があった吹来市街地や、開通当時の終着駅であった音威子府市街地の発展にも大きく寄与し、宿屋や料理屋、呉服屋、菜屋、鉄工場、雑貨店、運送店などが開かれていきました。村の開拓が本格化した

明治39年から、中川村（現在の中川町）から分村した大正5年までの11年間で、462戸、2,313人まで増えたのには、農業や林業のほか、「鉄道」がもたらした村への影響は大きいものがあります。音威子府村の最盛期は昭和20年〜30年代頃、人口はピーク時4,200人を超え、まさに「国鉄の街」として最盛期を迎えていました。



昭和55年「日本国有鉄道経営再建促進特別措置法」が公布され、全国に張り巡らされてきた鉄道網が一転、本格的に縮小廃止されていくこととなりました。それまで「鉄道の街」と言われてきた音威子府村は、この流れによる合理化や国鉄改革により、「村が崩壊してしまうのでは」との危機感から、村ぐるみでの『反対運動』を展開していくこととなります。

「住民の総意で守ろう天北線」のもと、各方面への働きかけ、また利用促進策も講じてきました。が、廃止半年前までの議論の甲斐なく、鉄道廃止・バス転換が決定、平成元年4月30日をもって廃止となりました。一方、国鉄分割民営化による合理化は、国鉄関係者だけではなく、村全体にも大きな波紋を与え、「鉄道廃止」による村への影響は非常に大きいものとなりました。

村への鉄道の開通、鉄道の街としての発展、国鉄分割民営化と天北線廃止…。これらの「鉄道」にまつわる大きな出来事からすでに四半世紀以上が経過していますが、いま改めて問われている「鉄道」や「宗谷本線」について考えるとき、これまでの過去の歴史から学ぶべきこともあるのではないのでしょうか。



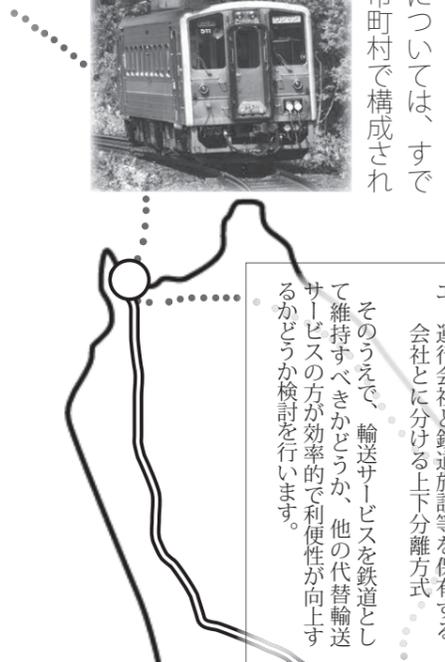
# 北海道の鉄道の現状

昨今の北海道の鉄道を取り巻く環境は、さまざまな要因から厳しさを増し続けている現実があります。そのような中、特に宗谷本線の現状、音威子府村内の駅に関する状況について整理します。

近年、沿線人口の減少や家用車の普及、高規格道路の整備など、鉄道を取り巻く状況の変化により、年々利用者が減少傾向にあります。

平成28年11月、JR北海道は「当社単独では維持することが困難な線区」を発表し、宗谷本線の名寄以北、名寄〜音威子府〜稚内間（183.2キロ）は「輸送密度が200人以上2,000人未満の線区（※下記）」に含まれました。この区間の輸送密度は403人ですが、一方で同じ宗谷本線の名寄〜旭川間は1,571人となっています。

JR北海道が発表した名寄以北の区間のあり方については、すでに宗谷本線沿線市町村で構成される「宗谷本線活性化推進協議会」が中心となり、現在もさまざまな協議が進められています。



【輸送密度が200人以上】

2,000人未満の線区  
特急列車の運行や観光路線となっている線区でもあるが、ご利用が少なく、線区の営業係数が300から1,000程度となっており、当社単独では老朽土木構造物の更新も含め「安全な鉄道サービス」を持続的に維持するための費用を確保できない線区です。これらの線区は、鉄道を維持する仕組みについて、地域の皆様と下記の項目を軸に相談を開始したいと考えております。

- ア 設備の見直しやスリム化、ご利用の少ない駅の廃止や列車の見直しによる経費削減
- イ 運賃値上げ（全道又は線区毎）によりお客様に充分の負担をしていただく方法
- ウ 沿線の皆様に日常的に鉄道をご利用いただく利用促進策
- エ 運行会社と鉄道施設等を保有する会社とに分ける上下分離方式

そのうえで、輸送サービスを鉄道として維持すべきかどうか、他の代替輸送サービスの方が効率的で利便性が向上するかどうか検討を行います。

村内にある駅は、箄島駅・音威子府駅・咲来駅・天塩川温泉駅の全4駅です。これらの駅のうち、「箄島駅」が特に利用者が少ない駅であることから、JR北海道から村に対して、平成29年3月に廃止する意向が伝えられました。その後協議を経て、他市町村の廃止候補駅との調整が整い次第、村が維持経費を負担することで、箄島駅を存続する方向となりました。

これまで、村内の無人駅3駅は、駅前の除雪などに10〜20万円前後の経費がかかっていますが、箄島駅はこれとは別にプラットホーム周辺の除雪や光熱費で、約75万円の経費が発生することとなります。また、自然災害による損傷や破損が発生した場合にも、協議をしながら修繕を行っていく予定です。



村の主要駅である音威子府駅は、天北線廃止以降もバス乗換の拠点駅として機能していますが、1日あたりの乗車人数は年々減少傾向にあるのも事実です。昭和40年代後半頃は300人前後でしたが、平成15年以降は100人を下回り、昨年は34人まで減少しています。ちなみに、箄島駅は0人とされていますが、平成18年に1人であった以降は、統計上は0人であるとされています。

【音威子府駅乗車人員】

平成9年	160	平成24年	52
12年	140	25年	53
15年	100	26年	45
18年	70	27年	40
21年	60	28年	34

※1日あたりの乗車人員（人）  
※資料提供：JR北海道

宗谷本線の状況、駅の利用状況や諸経費など、数値データの視点から見ると、楽観できる現状ではないことが明らかです。しかしながら、「鉄道」があることによる人の動き、関連する経済効果、さらに地域の暮らしやすさや利便性、安心感など、数値化しきれない「プラス」の部分があることも、客観的に理解することも必要ではないでしょうか。

## これからの鉄道のあり方は…

### 互いに支えあうマイレール

各地の鉄道沿線では、地元での取り組みから鉄道を支える「地元の鉄道『マイレール』」活動が展開されはじめています。北海道内での取り組みの中から、宗谷本線の「これから」を考えてみましょう。

#### MOTレール倶楽部(網走市)

道東地方へと続く石北本線（新旭川〜網走）、世界自然遺産・知床の間近を通り、国立公園・釧路湿原を縦断する釧網本線（網走〜東釧路）の基点にある網走市では、鉄道を活かしたまちづくりに取り組む住民グループ、「MOTレール倶楽部」の皆さんが活動をされています。



平成22年に発足したMOTレール倶楽部は、地域の魅力を楽しめる貸切列車の運行、人気の高い蒸気機関車「SLオホーツク号」の誘致、さらには今年1月から走り始めた「流水物語号」の運行支援など、さまざまな取り組みを展開しています。道東地方・オホーツクの鉄道は、地域住民の「足」であり、さらには重要な「観光資源」であるととらえて、色々な立場のメンバーが協力し合いながら率先活動を進めています。

MOTレール倶楽部の代表を務める石黒明さんに、活動を通じて感じることや想いを伺いました。

「私たちは『鉄道はまちづくりに必要』という意識が大前提にあります。観光資源、地域住民の足として、次世代に鉄道を受け渡すことが、私たちの使命だと考えています。鉄道はたくさんの『まち』を結んで成り立ち、その存続は自分の『まち』だけの課題ではありません。10年後はこの地域ももっと人口減少が進んでいるでしょう。しかし、そのような中でも『鉄道を残して良かった』と思えるようにするために、例えば駅の窓口や食堂を利用したり、無人駅の環境美化に協力したりなど、日常生活のなかでちよつとずつでも『鉄道』への関心を積み重ねていくことが大切です。」

#### わがまちの鉄道、創意工夫のいろいろ



★北条鉄道ステーションマスター  
兵庫県にある約18kmの第3セクター。住民などのアイデアを活かすべく、各駅のボランティア駅長を公募。駅での企画やユニークな取り組みから、地域と鉄道との新たな結びつきへと展開しています。（写真提供：山田昌太郎さん）

★いぶすき千本旗プロジェクト  
観光特急「指宿のたまて箱」が運行されている鹿児島県指宿市で、市民有志らが『おもてなしをしよう』と列車に向かって小旗を振る活動を開始。次第に、市職員が休憩時に小旗を振ったりと、地域全体の取り組みへと発展。有志らはじめた、鉄道利用者への『おもてなし』活動から、全市民の『おもてなし』に対する意識変化へとつながった取り組みの一つです。



MOTレール倶楽部代表石黒明さん



# フォトアルバム

6月のおといねっぶむらの出来事&話題

## 空 前絶後の戦い！合同運動会

6/4

幼児センター・小学校・中学校合同による、第8回合同運動会が開催されました。当日は肌寒くあいにくのわか雨で、徒競走と対抗リレー以外の競技は体育館内で行われましたが、今回のテーマ「空前絶後の戦い～Over the Top～」のもと、園児や児童・生徒がチームそれぞれで団結し、走ったり跳ったり飛び跳ねたりと、一生懸命な姿を見せていました。



## 音 威子府の未来のために

6/9

国道275号に面している、旧鉄道天北線沿いの旧鉄道林敷地を会場に、46回目となる音威子府村植樹祭が行われました。村民の方々や児童・生徒など約90名が参加し、ミズナラとイタヤカエデの苗各50本を協力し合いながら植えていました。これらの木が大きくなるまでには、数十年、数百年とかかりますが、未来の世代へとつながっていくことでしょう。



## 熱 戦！優勝目指して…

6/17-19

第70回道北中学校野球大会が、村営球場と高校グラウンドを会場に3日間の日程で開催されました。今回は23校21チームが出場し、道北地方の頂点を目指して熱戦が繰り広げられました。決勝戦には、稚内南中学校と士別中学校が勝ち上がり、チャンスを得点へとつなげた士別中学校が、0対5で見事優勝を果たしました。



## 中 川町へと続く音中トンネル

6/27

音威子府バイパスの音中トンネル工事現場見学会が、中川町と合同で行われました。見学会には両町村53名が参加し、バスにて音威子府側の3トンネルを通行し、掘削工事中の音中トンネル(全長4,686m)内の見学をしました。音威子府側の現在の掘削部分は工事が難しいとされる蛇紋岩地質で、工事現況や掘削施工技術などが説明されました。



### 地域の鉄道として新たなスタート 道南いさりび鉄道(函館市)

昨年3月に開業した「道南いさりび鉄道株式会社」は、北海道新幹線開業に伴い、JR北海道の五稜郭〜木古内間(37.8km)を引き継いだ第3セクターの路線です。新たな鉄道会社としてスタート



してから1年数ヶ月が経過しましたが、これまでの間には、株式会社日本旅行が総合プロデューズをし、地元の名産を堪能できる観光列車「なごまれ海峡号」が話題となるなど、魅力ある鉄道路線としても注目を集めています。

「地域の足としてお客様にご利用いただくことはもちろんですが、目指すべきは『道南いさりび鉄道が必要だ』と地元で思っていたことだと考えます。最近では、地域の方々が駅に花のプランターを設置していただく動きや、町内会からも「協力できることはないですか?」とお話をいただく場面が少しずつ増えてきています。また、観光列車運行時には、駅前商店街の皆様のご協力で立ち売り販売を行うなど、鉄道会社単独では出来ない、地元沿線の皆様との連携での魅力作りも仕掛けています。鉄道会社に勤務する立場としてもですが、個人的にも『鉄道は必要だ』と感じています。第3セクターの鉄道会社であればなおさら、「列車を走らせていければいい」という感覚ではなく、地域の皆様とさまざまなものを共有し連携しあいながら、地域に認められる鉄道会社にしていければと思っています。」



道南いさりび鉄道(株) 企画営業課 係長 春井満広さん

# 特集 鉄道、必要ですか？

## 宗谷本線、本当に必要ですか？

普段なかなか利用する機会が少なくなってしまう方でも、『鉄道』があることが当たり前、あつてこそ普通という方々も多いのではないのでしょうか？

北海道の公共交通網、特に鉄道を巡るさまざまな問題が次々と出てくる中で、民営化、鉄道会社そのもののあり方、公共交通としての鉄道の位置づけなども議論されています。しかし、まずは宗谷本線がある沿線地域の皆さん、この『宗谷本線、本当に必要ですか?』の問いに対して、ほんの少しでも考えてみるこのほうが、何よりも重要なことではないでしょうか？

北海道に限らず、全国には地方の私鉄やローカル線があり、いまもまさに『廃線』の危機に直面している路線も多くあります。私鉄では、異業種で活躍する人を社長として迎え入れて変革を試みたり、地元の子どもたちからお年寄りまでが「自分に来ること」からはじめて、地元の鉄道を応援する動きも盛んに行われています。

要望・要求することも大切ですが、まずは入場券を買ってみる、移動にたまに鉄道を使う、ちよつと鉄道のことを気にかけてみる…、「自分に来ること」からアクションを起こして、改めて『鉄道、必要ですか?』の問いへの答えを、出してみたいかがでしょうか？

今後の宗谷本線に関する施策や協議の参考にさせていただきたく、鉄道や駅についての利用促進案や前向きなご意見など、ぜひお聞かせください。

総務課地域振興室 ☎ 5・3311

# 保健福祉センターだより

健康や福祉に関するさまざまな情報をお伝えします

## 婦人科検診のお知らせ

乳がんや子宮がんは、早期発見で治る可能性が高く、検診は症状のない早期のがんを発見する有効な手段です。2年に1回は検診を受けましょう。

- ◆日時：9月12日（火） 8時30分から  
（受付は8時30分～9時30分）
- ◆場所：保健福祉センター

【お申込み】：7月18日（火）～8月10日（木）  
※期間内に来所もしくはお電話（9-3050）にてお申し込みください。



### ◆乳がん検診

- \* 対象：30歳以上の女性（2年に1回の受診） 定員50名
- \* 料金：1,600円（国保加入者1,200円）
- \* 内容：問診、マンモグラフィ（SMG）

※自覚症状のある方、豊胸術を行っている方、心臓ペースメーカーを装着している方、妊娠している可能性のある方は受けられませんので、医療機関の受診をお勧めします。  
※平成28年2月改正の厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」により、乳がん検診は問診・マンモグラフィ検査のみとなります。医師による視触診はありませんのでご了承ください。

### ◆子宮がん検診

- \* 対象：20歳以上の女性（2年に1回の受診） 定員100名
- \* 料金：1,500円（国保加入者1,000円）※子宮体部細胞診を受けた方はプラス700円
- \* 内容：問診、子宮がん検診（細胞診）、経膈超音波断層法（エコー）

※必要な方にはその場で子宮体部細胞診をお勧めします。  
※現在、婦人科通院中または経過観察中の方は、医療機関の受診をお勧めします。

※上記の検診すべて、70歳以上の方、村で定める特例の方（生活保護、重度心身障害者1級および2級の非課税世帯、ひとり親の非課税世帯）は無料です。

## 7～8月の健康カレンダー

生活習慣病予防月トレ	7月24・31日、8月7・14・21・28日	（保健福祉センター/9:30-）
介護予防教室	7月25日、8月22日	（ // /火曜/9:30-）
Babyサロン	7月19日、8月16日	（ // /水曜/10:00-）
乳幼児・1.6歳児・3歳児健診	8月30日	（ // /水曜/13:00-）
各種予防接種		（ 村 立 診 療 所 / 木 曜 ）
日本脳炎	7月18・25日、8月1・8・15・22・29日	※すべて火曜
B型肝炎・BCG・MR・水痘	7月20日、8月17日	
小児用肺炎球菌	8月10日	
四種混合	7月27日、8月24日	
ヒブ	8月3・31日	
総合健康診査	7月13・14日	（保健福祉センター/6:30-9:00）
健康運動教室	7月29日（骨盤底筋体操講演会）※要予約	（小中学校体育館/土曜/14:00-）

## 入札結果公表（6月実施）

問 総務課総務財政室 ☎ 5 - 3 3 1 1

工事・事業名	入札参加業者 （*印は落札・請負業者）	入札価格 （税抜）	予定価格	契約価格 （落札率）	概要	期間
青少年宿泊研修施設浴室修繕工事	(株)大野組 (有)小倉建設 * 中川建設業協同組合	2,350,000円 2,320,000円 2,260,000円	2,484,000円	2,440,800円 (98.3%)	男女浴室修繕工事	H29.6.28 H29.8.31
ナイター照明安定器交換工事	(株)電業 拓北電業(株)旭川支店 * (株)三和電機	5,000,000円 4,940,000円 4,860,000円	5,346,000円	5,248,800円 (98.2%)	スキー場ナイター照明安定器交換	H29.6.28 H29.11.30
天塩川温泉浴槽加温制御改修工事	* 日進設備工業(株) (株)木本動力工業所 (株)中川水道	3,700,000円 3,850,000円 3,800,000円	4,048,920円	3,996,000円 (98.7%)	浴槽加温制御機器改修工事	H29.6.28 H29.11.30
第1ペアリフト機器改修工事	* 日本ケーブル(株)札幌支店	12,000,000円	13,208,400円	12,960,000円 (98.1%)	スキー場第1ペアリフト機器改修	H29.6.28 H29.11.30
音威子府小中学校体育館暖房機修繕工事	* 日進設備工業(株) (株)木本動力工業所 (株)中川水道	2,700,000円 2,750,000円 2,800,000円	2,965,680円	2,916,000円 (98.3%)	暖房機5台修繕	H29.6.28 H29.8.31
道の駅屋根塗装工事	(有)小倉建設 * (有)金田建設 中川建設業協同組合	1,240,000円 1,090,000円 1,290,000円	1,385,640円	1,177,200円 (85.0%)	屋根塗装工事	H29.6.28 H29.8.31
ロジックトイレ改修工事	扶桑興業(株) * (株)中川水道 (有)蔦木	1,100,000円 1,050,000円 1,070,000円	1,190,592円	1,134,000円 (95.2%)	トイレ便器改修工事	H29.6.28 H29.11.30
地域複合施設外構整備工事	* 新谷・盛永経常建設共同企業体	22,800,000円	25,012,800円	24,624,000円 (98.4%)	外構工事	H29.6.28 H29.8.10
音威子府村医療従事者住宅外構整備工事	(株)常盤天塩川建設 * 秋津道路(株)道北営業所 (株)山崎組	4,550,000円 4,500,000円 4,530,000円	4,989,600円	4,860,000円 (97.4%)	外構工事	H29.6.28 H29.8.31
音威子府村管内橋梁点検委託業務	* ダイシン設計(株) 北海道土木設計(株) (株)ズコーシャ札幌支社	8,650,000円 8,700,000円 8,700,000円	9,720,000円	9,342,000円 (96.1%)	橋梁27橋点検委託	H29.6.28 H29.11.30
音威子府地区農業集落排水事業工事数量算定資料等作成委託業務	* 北海道土地改良事業団体連合会	1,550,000円	1,717,200円	1,674,000円 (97.5%)	工事数量算定資料等作成委託業務	H29.6.28 H29.7.20
音威子府簡易水道高度処理施設保守点検整備委託業務	三菱電機プラントエンジニアリング(株)東日本本部北海道支社	3,600,000円	4,050,000円	3,888,000円 (96.0%)	保守点検整備委託	H29.6.28 H30.1.31
車いす入浴装置購入事業	* 東洋メディカル(株) (株)エム・イー器械 (株)スズケン道北支店	4,200,000円 4,800,000円 4,800,000円	4,536,000円	4,536,000円 (100.0%)	地域複合施設車いす入浴装置購入	H29.6.28 H29.8.30

## 地方創生に関する有識者会議を開催しました

音威子府村の地方創生について「平成28年度事業実施状況」および「平成29年度事業計画」を検証するため、6月29日に有識者会議を開催しました。検証結果の詳細につきましては、紙面の都合上、次月号で報告いたします。



問 総務課地域振興室 ☎ 5 - 3 3 1 1

## 夏の交通安全運動実施中

交通安全運動は、道民一人ひとりが交通安全を自らのこととして捉え、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践によって、交通事故防止を図ることを目的としています。

- ◆7月11日（火）～20日（木）10日間
- 飲酒運転や居眠りなどの観光・レジャー型の交通事故防止
- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 自転車・二輪車の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用

問 美深警察署 ☎ 2 - 1 1 1 0  
問 音威子府駐在所 ☎ 5 - 3 3 0 0

# 地域おこし協力隊 No.53 活動報告

協力隊の日々の活動の様子をお伝えいたします！  
**箴島地区で  
活動中です！**

地域おこし協力隊、箴島地区担当の石神崇尚です。7月になり気温の変化が激しいですが、皆さん体の調子はどうでしょうか？

音威子府村に移住していつの間にか、2か月が経過しました。箴島地区の皆さんには歓迎会（花見）や音威子府村の若手有志による春のウェルカムパーティーで歓迎して頂きありがとうございます。

協力隊の活動としては、午前中は箴島地区の農家さんのお手伝いで、初めての畑作りやホワイトアスパラのハウスで収穫を体験し、ハウスに入っただけで眼鏡が曇りハウス内と外との気温差がここまであるとは思いませんでした。午後はエコミュージアム箴島センター、箴島改善センター、箴島駅の付近の草を刈り、ようやく駅付近の草を刈り終わりました。



畑の手伝いや草刈りで、一日中体を外で動かしているのに滝のように汗をかいて、なんと体重が82kgから78kgとダイエットに成功していますが、筋肉痛で毎朝起きるのが辛くなってきたので、天塩川温泉で仕事が終わったら疲れを癒しています。

これから地域のイベントや行事に積極的に参加していきたいと思っておりますので見かけましたら声をかけて頂けると嬉しいです。出来ることを一つずつ増やし、地域活性化のお手伝いをできるように今後とも努力していきますのでよろしくお祈りします。

石神 崇尚

【協力隊フェイスブックページ】 <https://www.facebook.com/neppu.chiikiokoshi>

## 気象台一口メモ

気象災害から命を守る  
気象警報が変わりました！

近年、台風等の大雨による各地の土砂災害、洪水害、浸水害など、豪雨による災害が多発しています。このような状況を踏まえて、気象庁では、さらなる防災・減災対策の取り組みとして、気象警報等、防災情報を改善していきます。

①「警報級の可能性」  
例えば台風の接近時など、現時点ではさほど荒れていなくても、警報を発表するような悪天候が予測された場合には、5日先までの警報発表の可能性を「高」・「中」の2段階で発表し、色分けした図表を用いることで、一目で分かるようになります。

②「危険度を色分けした時系列」  
これまでは文章のみで発表されていた気象警報・注意報を、一目で分かるように危険度を時間ごとで色分けした図表で表示し、危険度が高まる時間帯が視覚的に分かりやすくなりました。

③命を守るための「危険度分布」の予測の提供開始  
大雨・洪水警報が発表されたときに、どこで実際に危険度が高まっているのかを地図上に色分け表示します。例えば、「洪水警報の危険度分布」では、実際に水位が上昇するより早い段階で、中小河川の急激な増水による危険度の高まりを確認できるようになります。

これらの改善した情報は気象庁ホームページでご覧いただけるようになります。警報・注意報等が発表された時には、いつどこで災害発生危険度が高まるかと予想されているのかをご確認いただき、安全確保のための早めの行動を心がけてください。

▽お問い合わせ先 旭川地方気象台  
0166-32-7101

## いま一度ご確認ください！ 年金請求の手続き漏れにご注意

これまでは、老齢年金を受け取るためには、保険料納付済期間（国民年金の保険料納付済期間や厚生年金保険、共済組合等の加入期間を含む）と国民年金の保険料免除期間などを合算した資格期間が原則として25年以上必要でした。

平成29年8月1日からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになります。

日本年金機構では、これまでに対象となる方に黄色の封筒（A4サイズ）をお届けしています。まだ、請求手続きをされていない方がいらっしゃいますので、ねんきんダイヤルまでお問い合わせください。



☎ 北海道国民年金基金

☎ 0120-65-4192

☎ 住民課住民生活室 ☎ 5-3312

## 音威子府村 北星団地分譲地

北星団地は、現在残り4区画となっております。自己資金または融資（併用可）を受けて新築される場合、建築価格の20%以内で上限250万（※今年度より上限額が引き上げられました）円、下限100万円の補助制度もあります。

【分譲価格一覧】

- ②・・・90万円（159.2坪）
- ⑤・・・95万円（158.6坪）
- ⑦・・・90万円（159.1坪）
- ⑩・・・90万円（⑩159.2坪）

高 校 寮	村 道	(済)	(済)	-	⑩	(済)
		(済)	(済)	-	(済)	(済)
本 線 団 地		⑦	-	(済)	(済)	
		(済)	②	-	(済)	⑤

☎ 総務課総務財政室 ☎ 5-3311



## 北海道マラソン2017 音威子府村村 参加ランナー決定

募集をしていました「北海道マラソン2017 音威子府村村ランナー」が決定しました！

神林 克俊 さん（消防支署勤務）

・種目：ファンラン（11.5km）

・コメント：

北海道マラソン初出場！

頑張ります



大会は8月27日（日）午前9時スタートです！村内でトレーニングしている神林さんを見かけたときは、ぜひ激励の言葉をかけてあげてくださいね！

☎ 教育委員会 ☎ 5-3356

## \* 公民館臨時休館のお知らせ \*

下記の日程で館内床清掃を実施するため、休館いたしますので、ご理解ご協力のほどお願いいたします。

【平成29年8月27日（日）～28日（月）】

※月曜日は公民館定期休館日

## むらのイベントカレンダー

～8月末

7/1- -20	北海道命名の地 音威子府村展 (札幌市 センチュリーロイヤルホテル内)
7/16- -17	ダウン・ザ・テッシー - オ - ペッ 2017 (16日 美深～音威子府、17日 音威子府～中川)
7/23 (日)	おといねっぶ美術工芸高等学校第67回学校祭 (一般公開日 9:30-13:00)
7/23 (日)	八幡神社祭 (八幡神社 7/22～24 23日本祭)
8/2 (水)	第39回福祉運動会 (地域交流センター 9:30-)
8/3 (木)	常盤神社祭 (咲来 常盤神社)
8/5 (土)	箴島駅硬券きっぷ入場券販売イベント (第7回おさしまライダーまつり / 箴島駅前周辺・砂澤ピッキ記念館)
8/6 (日)	第36回 森と匠の村ふるさとまつり (会場: 中島公園 10:00-)
8/11- -13	木の手づくり展 札幌 (北海道庁1階 道民広場)
8/11 (金・祝)	第5回トレイルランニング音威子府大会 (クロスカントリースキーマコースほか)
8/17 (木)	おといねっぶ納涼まつり (盆踊り・花火大会 音威子府村公民館)

## むらの人口

(平成29年6月末現在)

784人

(前月比 +1人)

うち男性 401人

女性 383人

世帯数 497戸

## 交通事故死ゼロ

(平成29年6月末現在)

5179日

## 今月の表紙

〔箴島駅の風景〕

7月4日(火)

○箴島駅プラットホームから南側を眺めた風景です。かつては貨物列車も行き来していましたが、いまでは上下3便の普通列車が停車するのみです。

## ♪森の中からドラミング♪

先月まではストーブをつけたくくなるような気温続きでしたが、やっと夏らしい感じになってきましたね!とは言え、寒暖差がまだまだあるので、体調を崩さぬように気をつけねばです。

先月27日、現在工事が行われている「音中トンネル」の見学会に参加しました。音威子府側は、ちょうど「蛇紋岩」の地層付近を掘削中だそうで、この地質の“もろくて崩れやすい”特性がゆえに、有識者からの助言やさまざまな技術を駆使しながら慎重に工事を進めているそうです。

ちょうど100年前の大正6年、音威子府から中川町までの「鉄道」敷設工事が開始されました。天塩川沿いを行く鉄路も難工事、開通は大正11年11月と5年近くを要したそうです。

時代の移り変わりとともに、人々の移動の仕方も変わりつつありますが、100年が経過した今でも、音威子府～中川間の『交通網』を造る、維持する難しさや大変さは同じなんだな、と実感しました(よこ)

